

働き方・休み方 **改善** ハンドブックのご案内

宿泊業（旅館・ホテル業編）

～効率的な働き方を実現し、
若者にとって魅力ある業界に！～

離職者が多く、
人材が
定着しない

若者を
採用したいのだが、
なかなか
上手いかない

休日を増やしたり、
残業時間を削減したりすると
現場の仕事に
無理が生じることが
心配…



効率よく
休日を設定するには
どうしたら
いいだろう…

残業を減らしたいが、
サービスの質が
下がるのではないかと

働き方・休み方改善ハンドブック 宿泊業（旅館・ホテル業編）で紹介している
働き方・休み方改善の取組事例を参考に、
見直しを行いましょう！

取組事例満載！

顧客評価を
下げることなく、
働き方・休み方を
改善している旅館・
ホテルの取組事例



効率的な経営と
メリハリのある働き方を
実現している
旅館・ホテルの
取組事例



ハンドブックのダウンロードはこちらから！ ↓

自社の現状や問題意識をしっかりと把握し、自社に合った取組テーマを選びましょう

働き方・休み方の見直し3つの柱と7つのテーマ

1

休日の確保

テーマ1 休日を確実に休む

- 休館日の拡大設定
- 休日を前提としたシフト設定
- 連続休暇の設定推奨 ● ユニークな休暇制度

テーマ2 年次有給休暇^{以下、有給休暇という}を取得する

- 有給休暇を取得しやすい職場環境づくり
- 「年次有給休暇の計画的付与制度」の活用
- 有給休暇カレンダーの活用
- 休日+有給休暇で「旅行体験」

2

労働時間の把握と「ムダ」の削減

テーマ3 労働時間を把握する

- 労働時間把握の仕組み導入
- 業務ごとの所要時間の記録

テーマ4 「ムダ」の削減

- 管理職の教育
- 現場との実態の共有と話し合い
- 残業抑制施策の展開
- 業務繁閑予測に応じたシフト設定
- 1年単位の変形労働時間制の上手な活用

3

働き方・休み方を改善するための環境づくり

テーマ5 業務改善

- ムダな業務の削減
- サービスの見直し

テーマ6 応援体制の整備

- マルチタスク型人材*の育成

テーマ7 経営改革

- 生産性の向上
- 組織体制の見直し
- 休憩環境の整備

※ここでは、マルチタスク型人材=複数のタスク(仕事)をこなせる人材のことを意味します



まずは「働き方・休み方を改善するための環境づくり」を
しっかりと行い、「休める」環境をつくった上で、
「休日の確保」や、「労働時間の把握と「ムダ」の削減」の
取組をすすめましょう

効率的な働き方の実現

若者にとって魅力ある業界に！

各取組の詳細説明および取組事例は「働き方・休み方改善ハンドブック 宿泊業（旅館・ホテル業編）」に記載されています